

## 第 1 回神崎市千代田庁舎利活用検討委員会

開催日時	平成29年3月22日（水）午後2時～3時30分	
開催場所	神崎市役所 3-1会議室	
出席者	委員	20名中 19名出席
	事務局	企画課（中島課長、宮地参事、小柳係長、一番ヶ瀬係長）
	傍聴者	0名

### ～議事録～

<p><b>次第1 開会 (事務局)</b></p>	<p>皆さんこんにちは。企画課長の中島と申します。どうぞよろしくお願いいたします。本日は、大変お忙しい中にお集まりいただきまして、まことにありがとうございます。本日の会議の進行をさせていただきますので、どうぞよろしくお願いいたします。</p> <p>まず、会議の冒頭に当たりまして、このような重要な会議については、広く市民の皆様にご存知いただくために、公開をさせていただいております。その公開の方法につきましては、会議の傍聴、それとホームページ等での議事録の公開です。この会議におきましても原則として公開をすることとしたいと考えております。</p> <p>なお、会議の傍聴につきましては、傍聴希望者がいた場合について、会議の前に委員の皆様のご了承を得た上で、この会議室内への入場を許可したいと思っております。</p> <p>また、議事録の公開につきましては、発言者のお名前は控えさせていただきまして、全文ではなくて、その趣旨がわかる程度で公開をさせていただきたいと思っておりますので、この公開について、このような方法で行うということで、委員の皆様のご了承をいただきたいと思います。よろしいでしょうか。よろしくお願いいたします。</p> <p>それでは、ただいまより第1回神崎市千代田庁舎利活用検討委員会を次第に沿って始めさせていただきます。</p> <p>まず、次第2の委員の皆様への委嘱状交付を行います。</p> <p>なお、本日公務のため、松本市長が不在でございますので、委嘱状の交付につきましては、田中副市長が代理で行います。</p>														
<p><b>次第2 委嘱状交付 (事務局)</b></p>	<p>田中副市長から委員へ委嘱状の交付</p> <p>それでは、次に、次第3に移らせていただきます。 次第3の副市長挨拶を田中副市長のほうにお願いいたします。</p>														
<p><b>次第3 副市長あいさつ</b></p>	<p>田中副市長から千代田庁舎の有効な利活用に向けて挨拶。</p>														
<p><b>次第4 委員紹介 (事務局)</b></p>	<p>事務局から委員紹介【資料1】</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td>委員（敬省略）</td> <td></td> </tr> <tr> <td>副市長</td> <td>田中 信博</td> </tr> <tr> <td>教育長</td> <td>田代 高規</td> </tr> <tr> <td>市議会議員</td> <td>片江 護</td> </tr> <tr> <td>市議会議員</td> <td>永沼 彰</td> </tr> <tr> <td>総務企画部長</td> <td>高平 増夫</td> </tr> <tr> <td>市民福祉部長</td> <td>深堀 一成</td> </tr> </table>	委員（敬省略）		副市長	田中 信博	教育長	田代 高規	市議会議員	片江 護	市議会議員	永沼 彰	総務企画部長	高平 増夫	市民福祉部長	深堀 一成
委員（敬省略）															
副市長	田中 信博														
教育長	田代 高規														
市議会議員	片江 護														
市議会議員	永沼 彰														
総務企画部長	高平 増夫														
市民福祉部長	深堀 一成														

	<p>福祉事務所長          教育部長          千代田支所長          区長会を代表する者          区長会を代表する者          区長会を代表する者          神埼PTA連絡協議会を代表する者          神埼市地域婦人連絡協議会を代表する者          神埼市老人クラブ連合会を代表する者          神埼市身体障害者福祉協会を代表するし者          神埼市自治公民館連絡協議会を代表する者          建築に関する資格を有する者          公募により選出する者          公募により選出する者</p> <p>事務局紹介          総務企画部企画課長          総務企画部企画参事          総務企画部企画課庁舎建設1係係長          総務企画部企画課庁舎建設2係係長</p>	<p>志岐 友宏          永原 良則          舩津 利彦          本告 彰          織田 一          石松 泰茂          末次 康夫          江頭 啓子          古賀 俊弘          真木 進          黒田 正実          石原 克樹          吉井 久子          古賀 益喜</p> <p>中島 勝利          宮地 直仁          小柳 恒有          一番ヶ瀬 啓介</p>
<p><b>次第5</b>  <b>神埼市千代田</b>  <b>庁舎利活用検</b>  <b>討委員会の概</b>  <b>要について</b>  <b>説明</b>  <b>(事務局)</b></p>	<p>次に次第5、神埼市千代田庁舎利活用検討委員会の概要について、事務局の企画課庁舎建設1係の小柳係長がご説明を行います。</p> <p>【神埼市千代田庁舎利活用検討委員会の概要説明】          【資料2】にて委員会の事務について説明。</p> <p>質問なし。</p> <p>次の次第6に移らせていただきたいと思います。</p> <p>この会議の開催要件でございますけれども、神埼市千代田庁舎利活用検討委員会の設置要綱第6条第2項の規定により、委員の半数以上の出席を必要としております。本日は委員20名中19名の出席をいただいておりますので、この会議が成立しておりますことを報告申し上げます。</p>	
<p><b>次第6</b>  <b>議題</b>  <b>(1) 委員長</b>  <b>及び副委員長</b>  <b>の選任につい</b>  <b>て</b>  <b>(委員)</b>  <b>(事務局)</b></p>	<p>議題の(1)でございます。委員長及び副委員長の選任についてです。</p> <p>この委員長、副委員長の選任につきましては、先ほどの設置要綱の第5条の規定によりまして、委員の互選によって定めることというふうになっておりますので、委員の皆様で協議をしていただきますようお願いいたします。</p> <p>いかがでしょうか。</p> <p>何か事務局案があれば、出してください。</p> <p>事務局の案としては、委員長は、公益財団法人佐賀県建設技術支援機構の技術部副部长石原様に、副委員長は、千代田町区長会の副会長織田様にお願いできればと考えているところでございます。いかがでしょうか。</p> <p>【「異議なし」と呼ぶ者あり】</p>	

	<p>ありがとうございました。石原様と織田様、どうぞよろしくお願ひいたします。それでは、委員長となられました石原様に一言ご挨拶をお願ひいたします。</p>
(委員長)	【委員長の挨拶】
(事務局)	<p>どうもありがとうございました。それでは、以下の議事進行につきましては、委員長にお願ひしたいと思ひます。</p>
(2) 今後のスケジュールについて	<p>議題に入らせていただきたいと思ひます。それでは、スケジュールについて、事務局のほうからご説明をお願ひいたします。</p>
(委員長)	
(事務局)	【神崎市千代田庁舎利活用スケジュール【資料3】により説明】
(委員長)	スケジュールについて、何かご質問等ある方はいらっしゃいますでしょうか。
(委員)	29年から32年まで、現在の委員の方が携わるのですか。
(事務局)	<p>委員の皆さんにつきましては、それぞれ充て職ということでお願ひをしております。ですので、その職をやめられたといった場合については、後任の方に引き続き委員になっていただきたいと思っておりますので、そういった場合につきましては、事務局からご依頼したいと思っております。できれば後任の方に引き継ぎをしていただければと考えているところでございます。</p>
(委員)	<p>できれば、こうやってみんな会議に参加して、32年までやるじゃないですか。その中でいろんな方が話をして、いろんな意見を出されて、その人が途中で交代されるというのはなかなか。途中から入るのも、皆さん大変だと思います。だから、できれば今現在、私を含めて、継続して最後までいてもらうように、かかわってもらうように市役所から各団体にお願ひできないですか。多分、3年といたら、任期が2年の方が結構いらっしゃると思ひますので、それを目標に今から一生懸命話して、途中でだから、これはお願ひですけど、そういうお願ひをしてみてください。</p>
(事務局)	<p>今、委員会につきましては、20名ということで構成をさせていただいております。今おっしゃったような形で、役職を退かれても、引き続き委員として引き受けていただけるという方がもし委員の中にいらっしゃれば、そこはそこでまたお願ひをすることも可能というふうには思っております。その場合については、20名超えますけれども、要綱を改正することで対応したいと思ひます。</p> <p>また、どうしても次の方に引き継ぐというようなことで、そういう委員がいらっしゃれば、それを尊重させていただいて、きちっと引き継ぎをした形でよろしくお願ひをしたいと考えております。こちらのほうで強制にというのは、そこは委員に判断していただければと思ひます。</p>
(委員長)	<p>ありがとうございました。では、柔軟に対応していくという形でよろしいでしょうか。ほかにご意見ある方いらっしゃいますでしょうか。</p>
(委員)	29年10月の視察研修を2回黒丸がついておりますけれども、この考え方を教えて

	ください。
(委員長)	事務局お願いします。
(事務局)	まず、2回を検討させていただいた経緯につきまして、合併した段階の支所を改修されて利用されているところを見たほうがいいのではないかと思います1回、2回目につきましては、新築された施設を見てみてはどうかと思い、2カ所は見させていただきたいとの気持ちから10月に2回の視察を考えたところでございます。これらは、近くで続けて見られるところがあれば、1回にまとめていきたいとは思っております。
(委員長)	よろしいでしょうか。ほかにご意見のある方はいらっしゃいますでしょうか。
(委員)	5月に利活用の洗い出しというふうなことが上がっていますが、ちょっとその中身を教えてください。
(委員長)	事務局お願いします。
(事務局)	新庁舎建設の基本構想を策定したときに、アンケート調査を実施しておりまして、千代田庁舎の空きスペースについてもご意見を求めています。そのアンケートの結果について、本日、お配りしております。 千代田庁舎の空きスペースの利活用案について、このアンケート資料も参考にしながら、委員の皆様から、こういったものや機能がほしいとかいったご意見等を、この洗い出しで出していただきたいと思いますと考えております。ご意見をたくさん出していただきまして、いろいろな検討を重ねていきたいという位置づけにさせていただいたところです。
(委員)	順番はどうだろうかというような部分はありますが、例えば、その洗い出しの前に、アンケートの中身を見ればいろんな施設があるわけですね。1つ興味があるのは、自分としても、委員として申し上げますと、図書館、それからスポーツ施設、それからあと、児童・老人福祉施設、これらがどのような感じだろうかと思っております。 あと、千代田庁舎は、それぞれの広さがあるわけです。1階もあれば2階もある、3階もあるというふうな形の中で、イメージがなかなか浮かばない部分がある。そういった中では、その洗い出しの前に、実際にいろいろされているところの例を先例地視察ということで、委員さんたちを連れていかれたらどうでしょうか。これは私からの提案です。
(委員長)	ただいまの意見ですけど、私の意見としてもできればどういう利活用策があるのかですね。アンケートはしてありますが、例えば地元の各団体の意見とか何かそういったもの、それから先進的にこういう取り組みをしてあるよとかいうのを紹介されていけば割とわかりやすいのかなという感じはします。どうでしょうか。はい、どうぞ。
(事務局)	イメージが湧かないというご意見だと思います。私たちも調べて、5月の次の委員会にはお示しというか、事務局の案も複数出してきたいと思います。それで、研究をさせていただきたいと考えております。皆様も、5月の洗い出しのときまでに、何か、例えばですけども、旅行に行つて、いいところがあったとかいうことであれば、出していただきたいと思います。 それと、今、事務局でいろいろ先例自治体のそういった庁舎の改修とか利活用とかについての調査をしております。いろいろインターネットで調査をしています。例えば、千葉県野田市というところがございますが、庁舎の空きスペースを改修いたしまして、



	ある方はいらっしゃいますでしょうか。
(委員)	ちょっといいですか。1階の総合窓口業務ですけど、今現在の広さは必要ですか。
(事務局)	今現在の広さをベースに考えております。
(委員)	ただ、隣に千代田の元の商工会の跡があります。今は閉まっている。あれを活用できるというか、お借りして1カ所にまとめた方が利用しやすいと思ってですね。それはどう考えてありますか。
(委員長)	事務局どうぞ。
(事務局)	同じ敷地内に商工会の事務所がございます。今は活用されておりません。そちらについては、商工会とも話をさせてもらいました。あの施設は、補助金を受けて建設をされているということで、別の用途で借りて使うとか、そういったことが今できないということで、返事をいただいております。できればそこを活用したいと考えておりましたが、商工会からはそういう回答をいただいているところでございます。
(委員)	わかりました。
(委員長)	ほかに御意見のある方いらっしゃいませんか。 私のほうから1点よろしいですか。例えば、これからどれだけの利活用を考えていくかなんですけど、例えば、部分的に減築するといいますか、不要な部分を減らしていくということも考えられると解釈してよろしいでしょうか。例えば、ちょっとどういうふうな利用ができるか、例えば、3階部分を減らしてしまうとか、減築というやり方というのがありますか。
(事務局)	そういったところも考えられるかとは思いますが、できるだけ使える部分というか、減築しないで、今ある面積は有効に活用したいと考えております。
(委員長)	はい、了解しました。 ほかに御意見のある方いらっしゃいませんか。よろしいでしょうか。
(委員)	今後、神崎市全体の本庁舎の経緯と、脊振の総合施設の件とか、いろいろございますけれども、千代田の庁舎、空きスペースだけをどういうふうに利用しようかということの検討会であるのか、将来的にその周辺のいろいろな施設とか、それから、千代田地区あたりの将来的なことまで含めて、ほかの建物の老朽化とか、そういう面まで含めた形の中で議論をしていくものなのか、そういうことについて、どのように考えますか。
(委員長)	ありがとうございます。事務局、お願いいたします。
(事務局)	今回の検討委員会につきましては、千代田庁舎の利活用についての検討委員会ということで、今後、新庁舎建設に伴って発生します空きスペースについてどのような活用が最も住民の皆様のニーズに即して有効活用できるかという検討をお願いしたいと思っております。 ただ、庁舎の周辺には、はんぎーホールでありますとか、保健センター、次郎体育館とか、いろいろございますので、そういった施設とうまく連携をとれるようなことも考

	えながら検討していければと思っておりますので、その庁舎の空きスペース単独で考えるのではなくて、その周辺施設との連携も考えながら、ご議論していただきたいと考えております。
(委員)	そういうことであれば、やっぱり議論の幅をよく考えていく必要があるという気がします。周辺の施設の中でも、はんぎーホールは、まだ新しく一番活用されて、まだ耐用年数とか、老朽化とかを考える必要は全くございませんけれども、次郎体育館にしても、福祉センターにしても、もう40年超えていますよね。やはり議論をそういう面も含めてやるということであれば、簡単に議論が進めにくいところもあると思います。
(委員長)	事務局、お願いします。
(事務局)	確かに今おっしゃったように、福祉センターとか、古い建物もございます。ですので、今回の利活用の中では、例えば、福祉センターにある機能を導入するとか、そういった考えも当然出てくるかと思っております。そういったところについても、いろいろな意見をお聞きしながら、どういった活用をしていくかというのをこれから議論させていただければと考えているところでございます。
(委員長)	はい、どうぞ。
(委員)	千代田庁舎の利活用についても大事ですけども、今、委員から発言があったまちづくりの拠点にするならば、もっと周辺を中心にしたまちづくりのあり方も公共施設がありますし、次郎体育館にしても、テニスコートにしても、もう少し拠点になるようなもののあり方を魅力のあるものにこの際変えないと、どうもまちづくりの拠点にはならないと私は思います。その点、どういうお考えなのか。
(委員長)	事務局。
(事務局)	今回は、この検討委員会については、千代田庁舎の利活用の検討委員会ということで設置させていただいております。来年度、平成29年度においては、神埼市の第2次総合計画を策定するという事になっておりますので、そういったまちづくり全体のことにつきましては、その総合計画の中でいろいろ議論をさせていただきたいと考えます。この検討委員会の中で、その議論までやっていると、その総合計画との整合性などにも影響します。
(委員長)	よろしいでしょうか。まちづくりの拠点とかの話になってくると、ちょっと話がこの委員会の趣旨とは異なる話ですから。そこら辺も総合計画等で検討がなされるそうですから、主体的に検討された方がいい。この場はあくまでも千代田庁舎の利活用について検討していただくということで、よろしいですか。なかなか難しい問題だと思います。
(事務局)	そういう形であればと思います。
(委員)	私は委員という立場と、それから、副市長という立場と両方あって、非常に話しにくい部分がありますが、この会議の前に、事務局といろいろ詰めたわけではございませんので、私の個人的な考え方ということで受け取っていただければと思います。先ほど福祉センターとか次郎体育館とかいう部分が、この庁舎の空きスペースの中にすっぽりと入る分であれば、代替機能として考えられると思いますけれども、あの施設そのもの

	<p>が千代田庁舎の中で吸収できるということは多分ないだろうと思います。</p> <p>だから、例えばですけれども、次郎体育館のところは更衣室がほとんどない。少し離れた千代田庁舎のところで男女の更衣室あたりを兼ね備えて、次郎体育館の補完機能を持たせるとか、そういったことはできるのかもしれないと思ったところでした。</p> <p>ただ、千代田庁舎の周辺には、はんぎーホール、保健センター、次郎体育館、福祉センターがあります。その部分で入り切らないキャパがもしあるとすれば、そこを千代田庁舎の中で補完機能を持たせたらどうだろうかということを思っております。</p> <p>それと、この空きスペースのところの図面ありますけれども、これだけの分の面積分を確保すれば、右に行ったり左に行ったりということは当然考えていいと思いますし、特に、議場あたりは普通の事務所とは違いますので、改装するとすれば、相当大がかりな改装になるというふうに思います。あれを生かした、先ほど事務局が話したような、よその市町村の利活用のやり方、そういったものも参考にしながら、できるだけ経費をかけないで利活用ができるようなことも、頭の中には入れておきたと思っているところでした。</p> <p>何に使おうかというイメージが湧きにくいというものがあるので、先ほどのこういったご意見も出てきているのかなと思いますので、それぞれの段階のところ、もし自分たちが使うならばどういったものに使えるとか、使おうかというふうなことを、いろいろ話をさせていただければ、とてもありがたいと思っております。例えば、老人クラブであれば月1回の会合を千代田庁舎ですとか、あるいはそういった会議室で使えば非常に便利だとか、そういった話であれば、そういうやり方もできますし、例えば、せっかくスペースがあるから、研修場としてここを使おうじゃないかとか、そういったことも考えられるというふうに思います。</p> <p>そして、今日来られていない他の団体もあるわけですね。文化団体とか、あるいはサークルとか、そういったものを少し洗い出して、あなたたちがこの空きスペースを使うのであれば、どういった使い方をしたいと思えますかとか、そういったことを少し材料として吸い上げたほうがいいのかというふうに、先ほどのお話の中で思いました。</p> <p>福祉関係の、例えば、若手の子育てサークルとか、そういったものもあるかもしれないし、図書館で読み聞かせをしたりしているグループあたりもあるでしょうし、そういったところをいろいろ自分たちが使うのであれば、どういうふうに使おうかということ、少し吸い上げる、そして、この場でそれを報告するというふうな手続も必要かなというふうに思います。</p>
<p>(委員長)</p>	<p>ありがとうございました。ほかに、事務局からありますか。</p>
<p>(事務局)</p>	<p>今、副市長からも言っていただきましたけれども、例えば、はんぎーホール、保健センターとかをさまざまな団体の方が利用されております。そういった中において、補完ではないですけれども、こういった機能があつたらいいとか、事務局で個別にヒアリングをさせていただいて、この委員会の中でヒアリングの結果ということで、お示しをさせてもらいたいと思っております。今度取りまとめた上でご提出をさせていただきたいと思っておりますので、よろしくお願いたします。</p>
<p>(委員長)</p>	<p>ほかに御意見のある方いらっしゃいますでしょうか。</p> <p>〔「なし」と呼ぶ者あり〕</p> <p>ないようでしたら、議事は以上で、あとは事務局にお返しをしたいと思います。</p>
<p>次第7 その他</p>	<p>ありがとうございました。</p> <p>そしたら、その他のほうに移らせていただきたいと思います。先ほどスケジュールの</p>

(事務局)	<p>中で説明させていただきましたけれども、次回の開催予定が5月を予定させていただいております。役員改選等もあるかと思えます。先ほど委員さんからも言っていただきましたように、改選後もこの委員会に参画していただけるということであれば、そこはまたお願いをしたいと思えますし、委員の交代に伴って引き継ぎをされるということであれば、またそういうことで事務局から新たな委員さんをお願いをしたいというふうに考えています。</p> <p>また、開催日につきましては、委員長、副委員長と日程調整をさせていただきまして、委員の皆様には通知をさせていただきたいと思っております。</p> <p>事務局のからは以上でございます。委員の皆様からほかに何かございましたらお願いします。いかがでしょうか。</p>
(委員)	<p>すみません、もう一点だけちょっといいですか。</p> <p>アンケートについて、このアンケートをとられたのは、本庁舎の計画とか、脊振総合施設の計画とかが市の広報あたりである程度紹介がされて、これはいつの時期にとられたアンケートの結果ですか。</p>
(事務局)	<p>このアンケートにつきましては、昨年の5月に新庁舎建設の基本構想の策定をいたしました。その基本構想をもとにアンケート調査を行ったものでございます。そのときに、一部千代田庁舎にある市政機能を新庁舎に移行するといった中で、空きスペースの利活用について、住民の皆様はどういった活用がいいでしょうかとアンケートをさせていただいたものでございます。</p>
(委員)	<p>そしたら、会議室とか国、県に貸しつけたところを取り込むとか、一応数字が上がっておりますけど、これは神崎市全体の答えですか。ある程度千代田地区の答えですか。</p>
(事務局)	<p>これは神崎市全体でございます。</p> <p>もし町ごとに、それぞれアンケートを分析すれば、例えば、千代田町の方の意見によるアンケート結果というのも出せます。いかがでしょうか。</p>
(委員)	<p>私が言いたいのは、昨年度の5月ですよ。ある程度いつも市報あたりとかよく目を通す方と、余り読んでいただけない人もたくさんいらっしゃいますので、特にこの千代田地区の人あたりで十分この千代田庁舎に空きスペースができるという実感といたしますか、そういうことをじかに感じておられて、十分わかっていただいて回答されているのかなと。昨年の5月であれば、今からいろいろな団体の方あたりとか、私たちがいろいろな人の意見あたりを聞いて、今度のこのプログラムの中には一応アンケートは入っていないわけですよ。ですから、あとそういうふうないろいろ組織・団体の方あたりに、今後のことについて意見を広めたりして、そして、適当な時期に、できれば29年末ぐらいに、やはりもう一度千代田地区の人たちを中心にアンケートをとられたらどうかと思えます。</p>
(事務局)	<p>確かに委員さんのおっしゃるとおり、まだぴんと来られていないという方もいらっしゃると思えます。</p> <p>今回、千代田庁舎の利活用検討委員会を第1回目ということで開催させていただきました。こういったことについては、今後、市報等でもお知らせをしますし、先ほど申しましたように、ホームページ等でも公開をしていきたいと思っております。そしてまた、今年度につきましては、その利活用案の絞り込みということでスケジュールを組ませていただいております。住民の皆様にお示しできるような案がまとまった時点で、住民の</p>

<p>次第8 閉会 (事務局)</p>	<p>皆様にお知らせをして、また御意見を賜りたいと考えておりますので、この検討委員会だけで議論するのではなく、内容については、随時住民の方に情報提供をしていきたいと考えております。</p> <p>ほかにございませんでしょうか。</p> <p>〔なし〕と呼ぶ者あり〕</p> <p>よろしいでしょうか。これをもちまして、本日の第1回神崎市千代田庁舎利活用検討委員会を終わらせていただきます。委員の皆様、どうもありがとうございました。</p> <p>次回からは千代田庁舎で開催をしたいと思えます。そして、実際庁舎を見ていただきたいと思えますので、よろしくお願いいいたします。ありがとうございました。</p>
-----------------------------	---